

いま、市立病院では

Now, at the municipal hospital

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。
本年の年頭所感では、当院の役割と未来についてお話しします。
現在の当院の役割は、

- ①救急医療の充実
- ②小児医療・周産期医療の充実
- ③専門的ながん治療の充実
- ④「災害および感染対策」を備えた医療体制の構築



にあると考えています。令和4年2月の市民アンケートでは、当院に期待する医療サービスとして、全世代から「救急診療体制の充実」との声が多くありました。可能な限りの救急患者の受け入れを目標に、今後もその体制をさらに強化し、1人でも多くの患者を救えるよう努力していきます。

また、少子化により、お産件数は減少していますが、中和医療圏では、産婦人科を有する医療機関が減少していることから、公立病院として小児医療および周産期医療を今後も継続、充実する所存です。

そして、内科診療体制の強化により実現した専門治療および外科系手術の件数増加を実績に、奈良県がん診療連携支援病院としてさらに充実した治療を目指していきたいと考えています。

当院の未来については、令和4年度の奈良県地域医療連携課の事業である「医療機能再編支援事業」を活用させていただき、奈良県地域医療構想に沿った医療提供体制の構築が可能か検証してまいりました。2045年までは、人口減少、少子高齢化は確実に進行するものの、医療を必要とする世代はこれからも増え続けると結論づけられました。今後は、①救急応需3000件の目標をはじめ、②心疾患治療の充実、③脳疾患医師の確保にも重点を置き、市立病院の運営に努めます。

最後に、病院の建物老朽化で、新病院の建築が必要となっていますが、未来の市立病院の建築は、地域の市民の皆様をはじめ、関係各位のご支援あっての事と考えています。

新年を迎えるにあたり、当院は中和医療圏の中核病院として、そして何より市民の皆様のための病院としてより一層発展すべく職員一同心新たに取り組んでいきます。今後とも皆様の温かいご支援、ご協力とともに、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

大和高田市立病院院長 榎田 義英

紹介状をお持ちの患者さんからの直接予約を開始しました

令和5年7月より、当院あての紹介状（診療情報提供書）をお持ちの患者さんに限り、電話にて予約を受け付けしています。詳細は、当院ホームページを確認してください。

インターネットサイトはこちら

<https://ym-hp.yamatotakada.nara.jp/medical/chiiki/patient.html#006>
右記二次元コードでも検索可能です。



予約することで待ち時間を短くすることができます。ぜひ、利用してください。
不明な点は、市立病院地域医療連携センターまで問い合わせください。

市立病院地域医療連携センター
☎53-7188（直通）

問 市立病院（☎53-2901）